



社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会(ACCS)主催

# 13講座 知的財産権基礎セミナー

## 下半期のご案内

定員：各回50名(先着順) 時間：13:30～16:40 会場：東京都内  
 受講料：1講座につき；ACCS会員 15,000円、一般 25,000円(資料代、消費税込み)  
 一度に3講座以上お申し込みいただいた場合、総額から5%割引します。

- \* 平成17年度の「ACCS・知的財産権基礎セミナー」の下半期ラインナップです(前半1～8講座は終了しました)。
- \* 基礎から丁寧に解説しますので、初心者はもちろん、ベテランの方も知識の整理と最新動向の把握ができます。
- \* 3講座以上一括お申し込みいただいた場合は、受講料を5%割引します。また受講者を特定せずに申し込みできますので、テーマ毎に関連する業務の方が受講でき、効率的な社内研修として活用できます。
- \* 席数が少ない講座もございます。お早めにお申し込みください。

### ⑨肖像・パブリシティ権

法務部・コンテンツ事業部・事業企画などの方へ

11月17日(木) 山崎 卓也 弁護士 (Field-R法律事務所) 会場：アルカディア市ヶ谷(市ヶ谷駅5分)

肖像権・パブリシティ権とは何か？(プライバシー権とパブリシティ権、周辺の法律など) / パブリシティ権の対象 / パブリシティ権の消滅(保護期間論) / パブリシティ権の権利範囲は？ いかなる「利用行為」に対して主張できるのか / パブリシティ権を行使しうる主体について(芸能プロダクション、著名バンドなどのグループ、スポーツ選手の団体などとパブリシティ権の行使) / 侵害と裁判上の救済 など

### ⑩情報と知的財産権の保護・活用のための労務管理

総務部・法務部の方へ

12月15日(木) 嘉納 英樹 弁護士 (アンダーソン・毛利・友常法律事務所) 会場：アルカディア市ヶ谷

秘密情報の漏洩と目的外使用の孕む危険性とこれへの対応 / 不正競争防止法 / 私的なE-mailの利用とWeb閲覧への対応 / 競業避止(在職中の競業避止・退職後の競業避止・従業員引き抜きの問題) / 公益通報者保護 / 職務発明と職務著作に関する法令の整理と今後の対応 / 労働契約・就業規則の整備 / 労務管理の重要性 / 労働審判法の影響 など

### ⑪米国の著作権制度

法務部・海外事業部・営業部などの方へ

2006年1月26日(木) 八代 英輝 弁護士 (ヒューズ ハバード&リードLLP) 会場：アルカディア市ヶ谷

(米国コンテンツビジネスの法律実務) 米国著作権法の概要 / 米国著作権法の特徴と日本の著作権法との相違点 / 米国における日本の著作物の保護 / 米国で著作権ビジネスを行う際の留意点 / 米国に於ける著作権の最新動向・トピックス など

### ⑫中国の知的財産権制度

法務部・海外事業部・営業部などの方へ

2006年2月23日(木) 村尾 龍雄 弁護士 (弁護士法人キャスト系賀代表) 会場：アルカディア市ヶ谷

中国著作権法の概要・特徴 / 中国における日本の著作物の保護 / 中国で著作権ビジネスを行う際の留意点 / 中国における著作権の最新動向・トピックス / 著作権に関連するその他の制度 など

### ⑬ソフトウェア・デジタルコンテンツの会計・税務

会計・経理などの方へ

2006年3月9日(木) 森竹 美江 公認会計士(監査法人トーマツ) 会場：アルカディア市ヶ谷

1. ソフトウェア産業の最新会計事情 (1)ソフトウェア産業での不祥事事例 (2)今、ソフトウェア産業は注目されている / 2. ソフトウェア会計・税務の特徴と制度 (1)特徴(2)会計処理(3)原価計算(4)研究開発活動(5)税務面の留意事項 / 3. ケーススタディー デジタルコンテンツの会計 / 4. おさえおきたい管理面の重要ポイント / (1)分割検収(2)外注管理(3)規程の整備(4)求められる管理水準

news!

### キャラクタービジネスの法務と実務 実践講座

《詳細は裏面へ》

12月1日(木) 中村 勝彦 弁護士 (TMI総合法律事務所) 会場：TEPIA(地下鉄外苑前駅5分)

キャラクタービジネスに参入しようとしている方、キャラクターを保有している方、既存キャラクターの利用を考えている方々が、最低限知っていなければならない法律知識と契約のノウハウを、キャラクタービジネス・ブランドビジネスに詳しい中村勝彦弁護士から伺います。



# 「キャラクタービジネスの法務と実務 実践講座」

講師： 中村 勝彦 弁護士 (TMI総合法律事務所)

開催日時： 2005年12月1日(木) 13:30 ~ 16:40

会場： TEPIA(テピア) (地下鉄外苑前駅・徒歩5分)

キャラクタービジネスの現在 / 商品化権とは / キャラクターの法的保護(どんな法律で守られるか) / キャラクターに関する法律の留意点 / コンテンツのキャラクター化・キャラクターの製作委託 / ライセンスを受けるとき(広告・販促のためのキャラクター使用) / ライセンシーとライセンサー(キャラクターの権利者は誰なのか) / 契約書作成はなぜ必要か(契約書作成の際の留意点) / 侵害、トラブル時の対処法 / 海外展開の留意点 / 最近の判例 など

## < 参加申し込みから受講まで >

下記の申込用紙にて、受講する講座の( )内に受講人数を記入してください。必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。ご連絡担当者名を明記してください。

<http://www2.accsjp.or.jp/> からもお申し込みいただけます。

3講座または3名以上一括お申し込みいただくと、受講料を5%割引きます(同一講座でも可)。Webサイトからも申し込みます。

受付後、ご連絡担当者へ請求書を郵送します。到着後すみやかに振り込みください。(振込口座番号は請求書に記載します)。開催15日前(予定)に、ご連絡担当者様宛にリマインドメールをお送りします。各回の受講者名・emailアドレスを、その時点でお知らせ下さい。

受講者に受講票と会場地図をメールで送ります。プリントアウトの上、当日ご来場下さい。

## ご注意

- お申し込み後のキャンセルはできません。  
(ご本人が出席できない場合代理出席が可能です。)  
(講座を振り替える場合は1週間前までにご連絡下さい。)
- 受講料の払い戻しはいたしません。
- 振込み手数料はご負担下さい。
- 振込み依頼書を領収証にかえさせていただきます。
- 割引は、一度に3講座、または3名以上のお申し込みをいただいた場合のみに適用します。

## お問い合わせ先

社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会  
〒112-0012 東京都文京区大塚5-40-18  
友成フォーサイトビル5F  
TEL:03-5976-0576(直) FAX:03-5976-5177  
E-mai:seminar@accsjp.or.jp セミナー担当宛

## 申込書

FAX . 03 - 5976 - 5177 ACCS 事務局 行 年 月 日

## 「ACCS 知的財産権基礎セミナー申込書」 web

会社名			
所在地	〒		
受講講座 [ ]内に受講人数をご記入下さい。3講座(または3名以上)は割引があります。	[ ]	11/17 肖像・パブリシティ権	
	[ ]	12/15 情報と知的財産権の保護・活用のための労務管理	
	[ ]	1/26 米国の著作権制度	
	[ ]	2/23 中国の知的財産権制度	
	[ ]	3/9 ソフトウェア・デジタルコンテンツの会計・税務	
	[ ]	12/1 キャラクタービジネスの法務と実務 実践講座	
ご連絡担当者 各回毎にご連絡を差し上げるので必ずご記入下さい。	(フリガナ氏名)	部署	役職
	e-mail	tel	fax

お振り込み予定日 年 月 日

ご記入いただいた個人情報、当協会にて厳重に保護・保管いたします。また今後ACCSからセミナーのご案内を送らせていただく場合がございます。